

東北大学変動海洋エコシステム高等研究所 (WPI-AIMEC)
特任教員 (運営) (リサーチ・アドミニストレーター (URA)) (アウトリーチ) 公募要項

令和 8 年 5 月 12 日

職種	特任教員 (運営) (リサーチ・アドミニストレーター (URA)) ※職位 (教授、准教授、講師、助教) は経験等を勘案し決定いたします。
募集人員	1 名
勤務場所	東北大学 高等研究機構 変動海洋エコシステム高等研究所 (令和 6 年 1 月 1 日設置) 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 又は 〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1
勤務内容	下記の業務に従事いただく予定です。 【アウトリーチ】 ① 東北大学高等研究機構変動海洋エコシステム高等研究所 (WPI-AIMEC) に関する海洋科学のアウトリーチおよびリテラシーの構築に関すること ② WPI-AIMEC の研究成果や計画の社会への発信に関すること ③ アウトリーチに関連する部局を横断する協力体制の構築 ④ アウトリーチに関する研究教育の質の向上に関わる活動等の支援 ⑤ アウトリーチ等に関わる連携業務 また、上記に加え、URA の相互支援業務として、既存の URA と協力しながら、国際調整、研究評価、プログラム調整などの連携業務に従事していただきます。あわせて、事務部門との連絡調整や管理運営業務にも携わっていただきます。 ・本公募は、文部科学省「世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)」に東北大学と国立研究開発法人海洋研究開発機構との共同提案により採択されたことを受け、2024 年に東北大学高等研究機構変動海洋エコシステム高等研究所 (WPI-AIMEC) において従事する方を募集するものです。 ・本 WPI-AIMEC は、地球システム変動に対する海洋生態系の応答及び適応メカニズムに関する研究を行う国際的な研究拠点を、東北大学と国立研究開発法人海洋研究開発機構が共同して形成するものであり、海洋物理学、生態学及び数理・データ科学を融合した新たな学術領域としての海洋・生態系変動システムティクスを創成し、海洋及び生態系の維持に重要な連動性、安定性及び適応性の理解を深化させ、その予測可能性を向上させるとともに、次代を担う人材の育成を図り、もって当該学術分野の進展並びに海洋並びに生態系の再生及び回復に資することを目的としています。 ※採用された場合、上記の職務に専従していただく必要があります。(例えば、科学研究費助成事業の研究代表者等として研究活動を行う事や、学生に対する講義等の教育活動を行う事は出来ません。)
資格等	勤務内容に関連する博士の学位を有する者、博士の学位と同等の能力を有する者、または (一般社団法人) リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構による「認定 URA」の資格に相当する能力を有する者。 上記の【勤務内容】に記載の職務内容に従事した経験を有する者、または今後従事する意欲を有する者。なお、日本語および英語による十分なコミュニケーション能力を有し、大学における運営に関する業務経験がある方が望ましい。
採用時期	令和 8 年 10 月 1 日 (応相談)
任期	令和 13 年 9 月 30 日まで (任期は最長 5 年間：年度更新) なお、東北大学学内の URA 承認委員会により、URA として承認されることにより、最長 10 年まで更新することが可能です。
勤務形態	常勤 (勤務時間：8：30～17：15 (1日7時間45分))

	<p>休日：土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日） 休暇：年次有給休暇、特別休暇あり 国立大学法人東北大学特定有期雇用職員就業規則（平成21年規第26号）の定めに従います。</p>										
給与・手当等	<p>国立大学法人東北大学職員給与規程（平成16年規第55号）に基づき年俸制を適用します。 (参考) 特任教授(運営) 博士学位取得後 職歴25年 950万円程度 特任准教授(運営) 博士学位取得後 職歴20年 820万円程度 特任講師(運営) 博士学位取得後 職歴15年 740万円程度 特任助教(運営) 博士学位取得後 職歴8年 610万円程度</p>										
社会保険	文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険等に参加										
応募方法	<p>以下の書類を日英のどちらかで【問合せ先】宛てE-mailにて提出してください。 なお、メール本文中に、「【アウトリーチ】へのご応募であること」「ご応募のきっかけ（ご覧頂いた媒体等）」をご記入ください。</p> <p>① 履歴書（要写真貼付、電子メールアドレスを明記、様式自由） ② 研究支援等の業務に係る業務、又は業績活動の一覧（研究プロジェクトの企画・運営・広報、産学連携、国際交流等の具体的な業務内容、知財管理、アウトリーチ活動、原著論文、学位論文、著書、受賞、特許、取得した資格、その他参考となる項目に分類して記載） ③ 研究、教育等の業務に係る業務、又は業績活動の一覧（原著論文、学位論文、著書、受賞、特許、取得した資格、その他参考となる項目に分類して記載） ④ これまでの研究支援、あるいは研究、教育等の業務の活動概要（日本語で1,000字程度、英語では500ワード程度） ⑤ 当該業務に携わる抱負（日本語で1,000字程度、英語では500ワード程度） ⑥ 語学能力を示す書類（在外経験や、TOEIC、JLPT等の点数を証明できる書類の写し） ⑦ 応募者を照会できる者2名の氏名、連絡先住所、電話番号、E-mailアドレス</p>										
応募締切	令和8年6月30日必着										
選考方法	書類審査の後、面接審査を行います。面接の詳細については対象者に連絡します。										
問合せ先	<p>〒980-8577 宮城県仙台市青葉区荒巻青葉6-3 東北大学高等研究機構変動海洋エコシステム高等研究所 研究推進企画部総務係宛 Tel：022-795-5614 e-mail：aimec-soumu@grp.tohoku.ac.jp （お問い合わせはメールにてお願いいたします。）</p>										
その他	<p>・東北大学は、リサーチ・アドミニストレーターに以下4つの職種とそれに応じた呼称を設けており、学内所定の委員会において承認された場合、本呼称を使用することができます。なお、同委員会の審査に際しご対応いただくことはありません。</p> <table border="1" data-bbox="424 1720 1433 1908"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>呼称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特任教授（運営）</td> <td>首席リサーチ・アドミニストレーター又は首席URA</td> </tr> <tr> <td>特任准教授（運営）</td> <td>上席リサーチ・アドミニストレーター又は上席URA</td> </tr> <tr> <td>特任講師（運営）</td> <td>主任リサーチ・アドミニストレーター又は主任URA</td> </tr> <tr> <td>特任助教（運営）</td> <td>リサーチ・アドミニストレーター又はURA</td> </tr> </tbody> </table> <p>・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。</p>	職種	呼称	特任教授（運営）	首席リサーチ・アドミニストレーター又は首席URA	特任准教授（運営）	上席リサーチ・アドミニストレーター又は上席URA	特任講師（運営）	主任リサーチ・アドミニストレーター又は主任URA	特任助教（運営）	リサーチ・アドミニストレーター又はURA
職種	呼称										
特任教授（運営）	首席リサーチ・アドミニストレーター又は首席URA										
特任准教授（運営）	上席リサーチ・アドミニストレーター又は上席URA										
特任講師（運営）	主任リサーチ・アドミニストレーター又は主任URA										
特任助教（運営）	リサーチ・アドミニストレーター又はURA										

	<p>東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ http://tumug.tohoku.ac.jp/dei/</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。 ・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ http://tumug.tohoku.ac.jp/tu_guideline_rev2-2/ ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）、青葉山みどり保育園（定員 116 名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。 ・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ http://www.tumug.tohoku.ac.jp/ 人事企画部 WEB ページ https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/ ・応募された書類は選考以外に使用しません。また、応募された書類は返却いたしません。
--	--